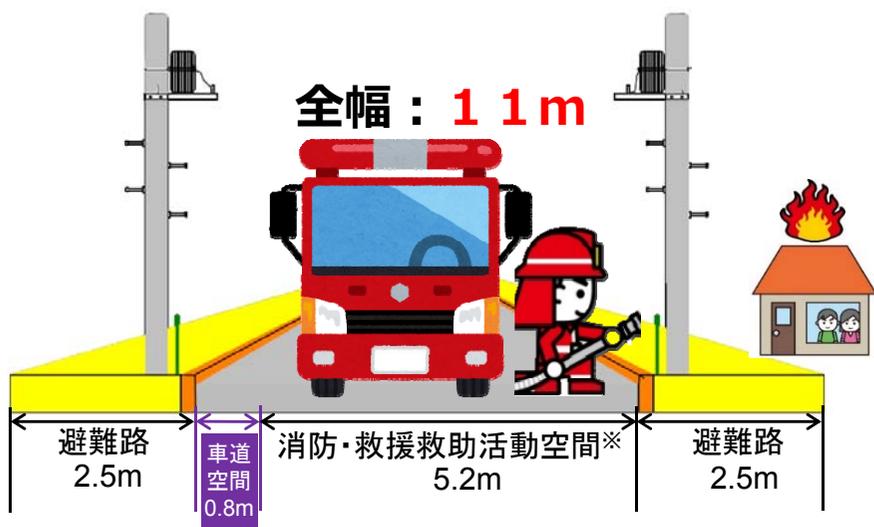


高度な防災都市の実現 ～車道部と歩道部を拡幅し防災力が向上～

- 【防災】**
- 災害時の安全かつ円滑な避難所までの通行を確保
 - 災害時の円滑な救援救助活動や緊急車両の通行を確保

災害時の現況



避難者の円滑な通行に支障



緊急車両等の通行が困難

災害時の計画（イメージ）



消防車(はしご車)の作業空間= 車体幅(2.5m) + 左右アウトリガ一張出し(1.35m × 2) = 5.2m

車体幅 2.5m

消防活動空間最大幅を想定

消防・救援救助活動時においても一定の避難路・緊急車両の通行空間を確保